

## 政策展開に即した研究開発

チッソ旭肥料株式会社

社 長 太 田 孝



明けましておめでとうございます。読者の皆様方におかれましては、本年が実り多い年でありますよう心からお祈り申し上げます。

昨年をふり返りますと、経済面では戦後初めて2年連続のマイナス成長となり、出口の見えない不況に呻吟しました。銀行の貸し渋り姿勢が強まり信用収縮が起り倒産企業も多発しました。金融再生のため公的資金の投入を行う金融早期健全化法、金融再生関連法等が施行され金融システム安定化の枠組みが一応出来上りましたが金融機関の不良債権処理には相当時間がかかるでしょう。政府は昨年末に追加緊急経済対策を講じましたが、本年はその景気浮揚効果に期待したいものです。社会面では無差別殺人行為の毒物混入事件が発生し世間を騒がせました。

さて、農業を取りまく環境は、4年続きの豊作であった米の生産も昨年の900万 $\text{t}$ のやや不作になり政府買入れ量も在庫との兼合いで30万 $\text{t}$ でしたが、減反面積は昨年同様となりました。農政全般の改革について「食料農業農村基本問題調査会」で検討されておりました答申が昨年秋取りまとめられ、本年には新たな農業基本法が制定され農業経営の法人化、食料自給率、中山間地域等への支援、環境保全等21世紀に向っての我が国農業

の具体的な政策が示されるでしょう。

農業労働力の高齢化と後継者不足、消費者ニーズの高度化、環境問題等様々な課題に対応するため化学肥料のニーズも多様化してきております。こうしたニーズに応えるべく当社はこれまで製品開発に努力してきており、環境にやさしい肥効調節型肥料であります被覆肥料「LPコート<sup>®</sup>」、ロング<sup>®</sup>、緩効性肥料「CDU<sup>®</sup>」をはじめ、泡状化成肥料「あさひポーラス<sup>®</sup>」、園芸培土「与作<sup>®</sup>」、打ち込み肥料「グリーンパイル<sup>®</sup>」等の製品を上市し各々高い評価をいただいております。今後も農業政策の展開方向に即した研究開発に取り組み皆様方のご要望に答えるべく努力してゆく所存でございます。

本誌「農業と科学」は本年発刊30周年を迎えます。これまで各方面の方々の研究成果や新しい技術の紹介を掲載させていただき皆様方に情報提供させてきておりますが、いささかなりともお役に立てればと願っております。長年ご愛読いただきありがとうございますことに厚くお礼申し上げます。

今後も更に創意工夫をこらし誌面の充実に努力してまいりますので、本年もご愛読いただきますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

### 本 号 の 内 容

§ 政策展開に即した研究開発.....	1
	チッソ旭肥料株式会社 社 長 太 田 孝
§ 植木類の挿し木繁殖における培地および肥料の影響.....	2
	千葉県農業試験場 花植木研究室 研究員 柴 田 忠 裕
§ ケイ素の生物学—1—.....	6
	京都大学名誉教授 高 橋 英 一
§ セルトレイ全量施肥によるキャベツ栽培—キャベツは一発施肥で—.....	9
	鹿児島県農業試験場大隅支場 土壤改良研究室 室 長 上 村 幸 廣